

CHANGE FOR THE BLUE in 愛知 (CFB・海と日本2022)

海と日本プロジェクト in 愛知県実行委員会

<愛知県全域に清掃活動を拡大！海ごころ形成に向け、行政・企業とともに各事業を推進！>

三河湾（伊勢湾）は全国有数の自然豊かな海域ですが、その閉鎖的な形状や深度の浅さにより、漂流ごみが溜まり易く、それが生態系に悪影響を及ぼしていると言われます。漂流ごみを無くするため、愛知県全域に清掃範囲を拡大し、回収ごみの位置・量のデータ収集を行いました。また、漂流ごみの発生抑制に向けた啓発活動を強化するため、行政・企業とコラボ商品の発売や、出前授業に様々なゲストを登壇させるなど、話題性のある事業設計を追求しました。

2022年度 実施状況について

■県全域での清掃活動
＜課題・背景＞
三河湾に流れ着くごみを抑制する必要がある



・概要：プロギング含む清掃活動を実施
・目的：ごみ削減による三河湾の環境保全
・場所：名古屋市内含む愛知県12か所
・連携先：プロギングジャパン、アルペンなど
・効果：
路上ごみの位置・量のデータを都度測定し、組み合わせることで、どのような条件の場所に
ごみが発生し易いか分析した。全体の約5割の
ごみが用水路、草木が茂る場所、川沿いの
ごみ集積場付近に集中して多く発生している
ことが分かった。

■サッポロビール黒ラベルとのコラボ缶を発売
＜課題・背景＞
三河湾自然保護に向けて啓発活動を強化する



・概要：【三河湾環境保全応援缶】の発売と
売上1本につき1円を環境活動に寄付
・目的：三河湾の環境保全に向けた啓発と支援
・場所：東海北陸エリア7県
・連携先：愛知県、サッポロビール
・効果：
当初目標は3,000函のところ、小売店からの
デザインへの反応が大変良く、結果6,422函
の出荷を達成し、多くの人の手へ行き渡った。
寄付金額は、目標72,000円のところ、
結果154,128円となった。

■小学校へ出前授業
＜課題・背景＞
座学だけでなく、子ども達がワクワクと楽しみなが
ら海洋ごみに関して学習する機会を創出する



・概要：VTR・教材を刷新し、子ども達がワクワク
しながら受けられる出前授業を実施
・目的：子どもたちに楽しんでもらいながら、
海ごころ形成を図る場を作ること
・場所：名古屋市の小学校6校
・連携先：テツandtモ、スシローなど
・効果：
生徒の意識変化についてアンケート調査を実施
した。全6回を通して399人のうち約93%の生
徒が、【楽しくて飽きなかった】かつ【海洋ごみに
興味を持つことができた】という結果となった。

■レゴランド・JTBとの夏休み学習ツアー
＜課題・背景＞
親と子どもが同じ体験を通して、海洋ごみや海の
生き物について学べる場を創出する



・概要：レゴランドで海洋ごみ学習、海の生き物
と触れ合えるシーライフ名古屋のバックヤード見
学、藤前干潟の野鳥観察や清掃活動を実施。
・目的：学習ツアーを通して親子の夏休みの思
い出をつくること
・場所：レゴランド、藤前干潟など
・連携先：レゴランドジャパン、JTBなど
・効果：
23人の参加者全員が【夏休みの思い出になっ
た】【海洋ごみを考えるきっかけになったと思う】
とアンケートで回答した。

その他：河川ごみ測定プロジェクト、各種清掃活動を調整中

メディア露出



5/17「5時スタ」(コラボ缶発表)



6/29「はちまるご」(プロギング)



9/30「キン・ドニーチ」(レゴランド)



10/21「キン・ドニーチ」(出前授業)

その他：TV23本 CM263本 新聞3紙 掲載

2022年度の課題とこれからの展望

22年度の活動を通して、三河湾の環境保全に対してもう一步踏み込む取り組みがしたいと考えています。ごみに関する定量化・可視化したデータ収集の方法と、それを実際に生かす取り組みをセットで考え、保全に向けて働きかけて参ります。トレンドを捉えた様々な切り口から啓発活動を行い、自然と海洋ごみの知識が身につく、楽しいイベントを構想し、実現していきます。